

報道関係各位

件 名 市内の停電に伴う新型コロナウイルスワクチンの 取扱対応について

令和3年7月28日20時36分頃より、飯能市の約3万軒で停電が発生しました。本市においては、停電直後に速やかに対応するため、各医療機関と調整を図り、次のとおり対応いたしましたので、ご報告いたします。

記

1 本市のワクチン保管状況

停電直後より電源をポータブルバッテリー電源及び発電機を使用し保管を継続したため、ワクチン保管には影響はありません。

2 市内各医療機関の保管状況

(1) 超低温冷凍庫（ディープフリーザー）所有の医療機関

自家発電装置及び発電機により保管を継続し、ワクチン保管には影響はありません。

(2) 冷蔵庫で保管している医療機関

①ロガー付き温度計や目視により2℃～8℃で管理されていたことを確認した医療機関の保有しているワクチンは使用可能とします。

②ワクチン管理条件（2℃～8℃）に基づく管理が不明の医療機関の保有しているワクチンは、今後の使用について国・県に確認中です。

なお、取扱いが明確になるまでの間は、使用中止としています。

当面の接種に必要なワクチン数については、市で確保し分配します。

【ファイザー社製ワクチンの管理条件】

①冷凍されたワクチン

－75℃±15℃が保たれた状態で管理する。

②解凍されたワクチン

超低温冷凍庫（ディープフリーザー）から冷蔵庫に移したワクチンは、2℃～8℃で管理する。

【問い合わせ先】

担当者 健康づくり支援課長兼新型コロナウイルス
ワクチン接種対策室長 浅見 礼子
連絡先 TEL042-978-5882